# 新機能追加、2×4版も開発

## CGパースでミス抑制、パネル製作も合理化

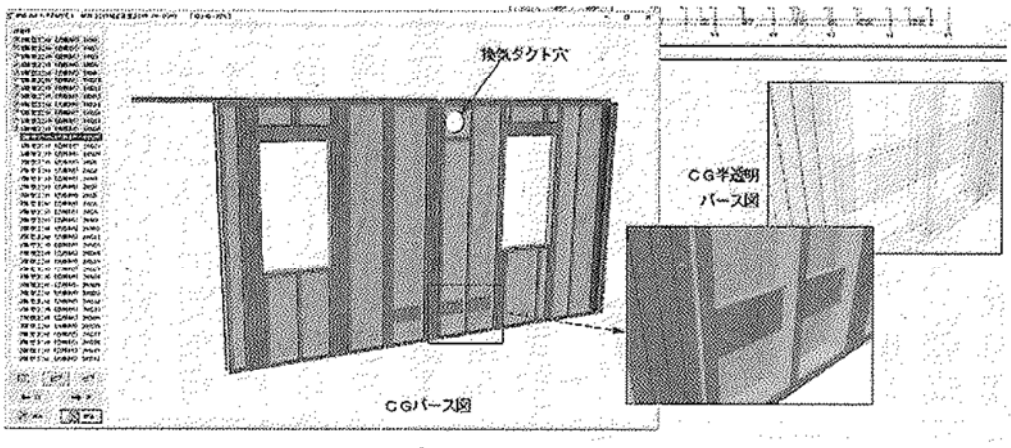
### ネットイーグルのPNPS

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は木造軸組プレカットCAD「Xstar」のオプションとして販売している「ペーパーレス・ネットワーク・パースシステム（PNPS）」にユーザーからの要望が多かった4つの機能を追加するとともに、新たに2×4工法版を開発した。

PNPSは、CADで作成した加工図を実体パースで表現し、共有サーバで自由に閲覧できるシステム。加工図では分かりにくい加工形状が実体パースで忠実に表現されるため図面が読めない素人や外国人でも検品作業や金物の取り付け作業が容易に習熟できる。

新たに追加したのは、加工図に手書きしていた注記事項をデータに直接書き込める機能と加工図のデータを差し替える機能、アップロードする物件を複数登録できる機能、検査員の名前を登録できる機能。

従来、「手加工」や「化粧」などの注記事項は印刷した加工図にスタンプまたは手書きで記していたが、加工図データに直接打ち込めるようにした。スタンプは幾つでも登録でき、完全なペーパーレスを実現できる。




図面だけでは手前奥のどちらに付くか分かりにくい平使いのスタッドもCGパースなら一目で分かる（2×4工法版）

また、設計変更で加工図データが変わった場合、従来は加筆修正データも作成し直す必要があったが、加筆修正データを残したまま加工図データだけを差し替えられるようにした。スタンプ押印や手書きデータもそのまま残るため、変更後の作業が大幅に軽減できる。

物件フォルダ分け機能では、管理サーバへ物件データをアップロードする際、在来工法や金物工法、住宅会社名など、使い方に応じて複数の物件フォルダを作成できる。検査員の名前登録機能では、検査や作業をする際にあらかじめ登録された名前や番号を選択することで、検査担当者の履歴が残せる。

一方、新たに投入した2×4工法版は2×4ランバーの加工図、ユニット（パネル）組立図がCGパースで表現されるため、素人や外国人でもパネル製作が容易に習熟できる。壁ユニットは合板があるパネルと枠だけのパネルを個別に出力できるほか、両面合板張りや合板の片面現場施工にも対応する。開口セット、妻小壁、タルキも個別に出力できる。

図面だけでは手前と奥のどちらに付くか分かりにくい平使いのスタッドや合板を張る面などもCGパースなら一目で分かるほか、現場で取り付ける合板や後付スタッドは赤表示で識別できる。換気ダクト穴、タルキのバードマウス加工もパースで忠実に表現できる。